

令和5年度 旧安田楠雄邸庭園スタディーツアーを実施しました

1. 日 時: 令和5年12月3日(日) 10:00 ~ 12:45
2. 内 容: (1)日本ナショナルトラストによる文化財保存・活用について(説明)
(2)旧安田楠雄邸庭園の歴史と保存の取り組みについて(説明)
(3)ボランティア体験(畳乾拭き、落ち葉掃き)
(4)喫茶
(5)施設見学
(6)蓄音機での音楽鑑賞
3. 会 場: 旧安田楠雄邸庭園(文京区千駄木)
4. 参 加 者: 外国人留学生 19名(中国7名、マレーシア2名、アルバニア1名、インドネシア1名、ウクライナ1名、韓国1名、パキスタン1名、フィリピン1名、ニュージーランド1名、ネパール1名、ドイツ1名、フィンランド1名)

5. 実施状況:

本事業は、日本の文化遺産や自然遺産について、その歴史や保存の取組について知識を深める機会を外国人留学生に提供することを目的とし、昨年度に引き続き、公益財団法人日本ナショナルトラスト(以下、JNT)の協力を得て、同団体保有の旧安田楠雄邸庭園でのボランティア活動と見学を実施しました。旧安田楠雄邸庭園は大正時代に造営されたもので、近代和風住宅を含めた庭園が東京都指定名勝となっています。

はじめに、本協会より事業紹介とスタディーツアーの実施目的について説明したのち、JNTより文化財保存・活用の概要と安田楠雄邸庭園の歴史と保存の取組についてお話いただきました。参加者はJNTの活動について熱心に聞き入っていました。

次に、実際にボランティア活動の体験として畳の乾拭きと落ち葉掃きをしました。留学生にとっては、畳の目に沿って真っすぐ拭くということが難しいようで、畳を傷めないよう拭く作業に苦戦している様子でした。落ち葉掃きは庭園を美しく保つため、できるだけ多くの落ち葉を回収すべく全員で奮闘しました。努力の甲斐があり、多くの落ち葉を回収することができました。

ボランティア体験の後は、しばし休憩。緑茶と和菓子でティータイム。畳の部屋で紅葉を愛でながら、お茶とお菓子をいただくことも、立派な日本文化体験です。参加者同士、リラックスして歓談する様子が見られました。

そして、お茶を飲み終わった方から順次、館内見学へ。旧安田楠雄邸庭園を中心に活動するボランティア団体「たてもんの応援団」の方より各部屋の説明をしていただきました。参加者は邸宅の歴史に熱心に耳を傾けていました。

最後に、昨年度も大好評だった100年前の蓄音機での音楽鑑賞。今年は「カルメン」をかけました。事後アンケートでも蓄音機での音楽鑑賞がとても好評で、参加者は100年前の音に感動しきりの様子でした。

今年度は、昨年度よりも学びの要素を強めた内容にしてみました。その結果、実施内容に統一性が生まれ、参加者からは「よく企画された内容で、他にないユニークなスタディーツアーだった」と高評価を得られました。

本スタディーツアーが、日本の文化財や歴史に目を向けるきっかけとなれば幸いです。

6. 参加者の感想

- ・ボランティア体験が興味深かった。
- ・留学前にドラマやアニメで日本式家屋と庭園を見た。訪日したら必ず見に行こうと思い京都に行ったが、内部の見学はできなかった。今回、長年の夢が叶いとても良かった。
- ・JNTが歴史的文化財の保存に優れた取組を行っているという事実も知ることができてよかった。

7. 当日の様子



以上